

3月定例会 総括質疑要旨

2次元コードを読み取ると、議員それぞれの全ての質疑の様子をご覧いただけます。

総括質疑



令和6年度施政並びに財政方針 及び予算について —平和展示資料室整備事業について—



公明党 前田 純也

議員 平和展示資料室整備事業の概要について伺います。

文化スポーツ部長 学習文化センター2階の会議室を改修し、常設の展示資料室を整備する計画で、内装や照明工事、ショーケースの作成、写真やパネルの製作、映像設備の整備を予定しています。

議員 周知方法や施設の活用計画について伺います。

文化スポーツ部長 市のホームページやプレスリリースにより積極的なPRに努めたいと考えます。また、戦争を繰り返してはならないということを、戦争を知らない世代にも感じてもらえるような施設とし、教育関係者の受け入れなどの対応を行っていききたいと思います。

議員 戦争を語り継ぐ会が実施している、展示ギャラリーを活用した展示との併用について、所見を伺います。

文化スポーツ部長 要望があれば展示ギャラリーを貸し出し、常設展示できない資料を展示することで、より多くの

方に戦争の悲惨さを知っていただく機会となると考えます。

議員 平和展示資料室の整備について、市長の所見を伺います。

市長 今と昔で戦争の形は大きく変わっており、その違いを表現できるような資料館になればと思います。回顧するだけでなく、平和を希求し、もう戦争は起こしてはならないと、一人一人の意識を変えていけるような役割を果たすことが重要だと考えます。

■その他の質問

- ・令和6年度組織機構について
- ・高齢者支援について
- ・災害対策について



総括質疑



令和6年度施政並びに財政方針 及び予算について —本市の総合計画と持続可能なまちづくりについて—



市民の会 尾内 謙一

議員 本市は、令和6年度で合併20周年を迎えます。市長はこの間「元気なまち太田」を掲げ、さまざまな施策に取り組み、現在の太田市を築いてきましたが、今日までのまちづくりの評価について、市長の所見を伺います。

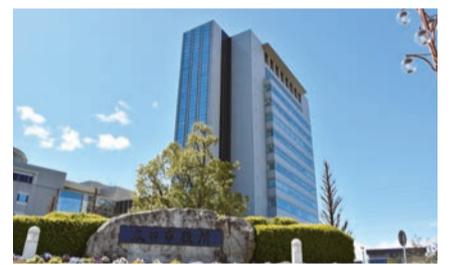
市長 この間、さまざまな施策により歳入を引き上げ、雇用を創出し、まちを活性化させてきました。市民が自慢できるようなまちづくりをしていきたいと考えており、その理想に近づくことができたのではないかと考えています。

議員 早いもので来年の3月には、市長の任期満了を迎えます。令和7年度からスタートする第3次太田市総合計画は、駅周辺の再開発事業や産業団地の整備など大きな事業が山積し、非常に重要なものであることから、計画期間の8年間のうち、少なくとも前期の4年間は、市長に本市の舵取りを担っていただきたいと考えますが、次期計画の実現に向けた市長の思いを伺います。

市長 エールを送っていただきありがとうございます。周囲の意見も聞きながら、自分の限界は自分で知る必要があると考えています。また、太田市を次の世代につないでいくためには、やはりサイズが重要であると思います。行政サービスを提供できる能力を維持しながら、サービスの中身や品質をより良いものにして、次世代につないでいけるようなまちをつくっていききたいと考えています。

■その他の質問

- ・元気なまち太田の高齢者にやさしい施策について
- ・八王子丘陵一帯の里山自然公園構想について



総括質疑



公共交通の充実について



日本共産党 水野 正己

議員 おうかがい市バスの要件緩和の概要について伺います。

市民生活部長 令和6年4月から実施予定であり、運転免許証の保有要件、要支援・要介護認定の要件、本市交通費補助受給の要件を撤廃し、70歳以上であれば誰でも登録可能とするものです。また、要件緩和により利用者の増加が想定されることから、新たに車両2台を増車する予定です。

議員 行政センター単位で、最寄りのスーパーなどから1キロ以上離れた場所に住む70歳以上を対象に、無料送迎を行う買い物支援事業が新たに実施される予定ですが、高齢者の移動を保障するという点から、公共交通全体の充実と、タクシー券に代わる3万円の給付について所見を伺います。

市民生活部長 買い物支援事業は、高齢者の日常的な買い物を支援し、外出機会を確保するための新事業として、6年度新設の地域振興部で実施するものであり、路線バスなどの拡充は

考えていない状況です。また、3万円の給付は、国や県の動向を注視しながら改めて検討したいと考えています。

議員 どこまで需要に応えられるのか、利用状況や断ったケースを分析するなど、今後きめ細やかな支援が求められますが、市長の所見を伺います。

市長 おうかがい市バスを2台増やせば大概の需要には応えられると考えます。加えてお買い物クラブ(買い物支援事業)がうまく機能すれば、生活に支障を来す高齢者はほばいなくなると思います。

■その他の質問

- ・芸術文化振興について



委員会では 次の議案を審査しました

本会議で各常任委員会に付託された議案の審査結果について、定例会最終日に行われた委員長報告から要旨をお知らせします。

総務企画委員会

■太田市事務分掌条例の一部改正について

説明 柔軟で効率的な組織を構築するため、市民生活部を市民生活部と地域振興部に分ける組織改正を行うものです。

問 市民生活部を細分化して地域振興部を新設するに至った経緯について伺います。

答 高齢化とともに多様化する社会の中で、地域の課題解決に向け寄り添った対応をすべく、14地区の行政センターを拠点として、地区住民の生活向上を目指し、ふれあい相談の充実や地域コミュニティー、生涯学習などさらなる機能強化を図ることを目的としたものです。

■その他の質問

・地域の活性化に向けた期待に応えられ

る職員の配置について
審査結果 原案可決

■太田市技能労務職員の給与の種類及び基準を定める条例の制定について

説明 令和6年4月1日に技能労務職員を新規採用することに伴い、地方公営企業法などの規定に基づき、新たに条例を制定するものです。

問 本条例の制定に伴う技能労務職員の今後の採用計画について伺います。

答 来年度、35歳を年齢上限として1名の採用を予定していますが、近年、時代に即した多様な技能労務職の必要性を感じるため、継続した採用計画の検討を続けていきたいと考えています。

審査結果 原案可決

■太田市消防団条例の一部改正について

説明 消防庁が定める「非常勤消防団員の報酬等の基準」を踏まえ、消防団員